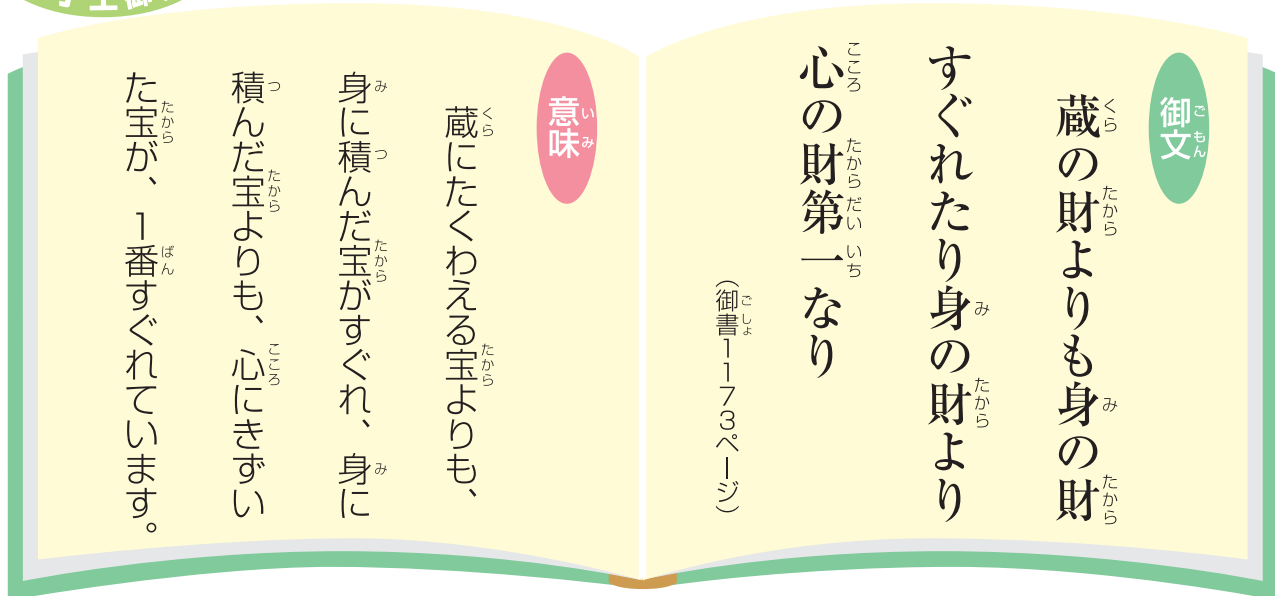




11月度の御書

「宗峻天皇御書」



大きな心を持てる人は 大きな幸福を勝ち取る人！

やあ、みんな！「ライオンキングごしよ 師子王御書」の時間だよ。
今回は3つの「宝」について勉強するよ。まず、次のお話を聞いてね！

3つの宝——

あるところに、3人の旅人がいました。3人はそれぞれ、大切にしている宝物を持っていました。

この旅人たちに、どんな宝物を持っているか聞くと、1人目の旅人は、「私はたくさんのお金と宝石を持っている！」と答えました。2人目は、「私には、旅できたえた、この強い体がある！」と答えました。そして3人目は、「私には、旅の中でできずいた“何があっても負けない心”がある！」と答えました。

さて、ここでみんなに質問です！

3つの中で、「最高の宝」はどれだと思う？ 分かったかな？ じゃあ、御文にそって答えを見ていこう！

日蓮大聖人は、人には「蔵のたから」「身のたから」「心のたから」の3つがあるとされているよ。

「蔵のたから」とは、お金や物などの財産のこと。これは、1人目の旅人の宝だね。お金や財産は確かに大切だけど、それでは手に入らないものもあるよね。この「蔵のたから」より大切なのが「身のたから」だよ。

「身のたから」とは、健康や、自分で努力して身につけた力のこと。苦手なことができるようになることもそうだよ。これは、2人目の旅人の宝だね。

「蔵のたから」も「身のたから」も、どちらも大切。だけど、1番大切なのが「心のたから」なんだ！

「心のたから」を積もう——

「心のたから」とは、その人の中にある、「強く大きな心」「ゆたかな心」のこと。そう、3人目の旅人の宝だね。

例えば、あきらめずに挑戦する「負けない心」、周りの人を大切にする「優しい心」、苦手なことにも1歩ふみだす「勇気の心」——。この「心のたから」を積み最高の方法がお題目だよ！

お題目をあげて「心のたから」をたくさん積んでいる人は、自分も周りの人も幸せにしていけるんだ！

池田先生は語られているよ。

「大きな心を持てる人が、大きな苦勞も乗り越えて、大きな幸福を勝ち取る人です」

さあ、ぼくたちも「心のたから」を積んで、りっぱな「師子の子」に成長していこう～！